

千葉大学大学院医学薬学府入学者受入れの方針

1. 千葉大学大学院医学薬学府の求める入学者

千葉大学大学院医学薬学府は、医学薬学融合型の大学院として、医学・薬学並びに関連する専攻分野において、研究者として自立し研究活動を行うに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養うとともに、全人的視野に立った医療従事者、医学薬学の知識を持つ先端的生命科学研究者を育成することを目的としています。この目的の実現のため、十分な学力を基盤として、創成的医療と創造的医学薬学研究に積極的に取り組む学生の入学を求めています。

2. 入学者選抜の基本方針

千葉大学大学院医学薬学府は、本学府の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、学力検査（面接を含む）、提出書類等を組み合わせ、各選抜試験に対応した基準により志願者の能力や資質を総合的に評価して選抜します。また、4年博士課程及び後期3年博士課程入試は、年2回実施し、4月入学又は10月入学を選択することができます。

【修士課程】

(1) 医科学専攻

① 医科学専攻が求める入学者

医科学専攻は、新たな学問体系を網羅する多様な知識を備え、科学の社会的役割ないし責任を正しく理解できる豊かな人間性を持ち、かつ21世紀の国民のニーズに応え得る医学・医療系の人材の育成を目指しています。この目的の実現のため、一般的基礎知識に裏付けられた広い視野と柔軟な思考力を持った学生の入学を求めています。

② 入学者選抜の基本方針

医科学専攻は、学力検査（医科生命科学英語、専門科目）、面接及び成績証明書等を総合的に評価して選抜します。

(2) 総合薬品科学専攻

① 総合薬品科学専攻が求める入学者

総合薬品科学専攻は、総合科学である薬学の高度な知識を身に付けるとともに、疾病の診断・治療・予防に用いられる医薬品の社会的諸側面を正しく理解できる人材の育成、さらにグローバルに展開する基礎から応用に至る医薬品開発研究を自立的に担う人材の育成を目指しています。この目的の実現のため、基礎知識に裏付けられた広い視野と柔軟な思考力を持った意欲ある学生の入学を求めています。

② 入学者選抜の基本方針

総合薬品科学専攻は、本専攻の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、学力検査（外国語、基礎科目）、面接及び成績証明書等に基づき、志望者の能力や資質を総合的に評価して選抜します。4月入学又は10月入学を選択することができます。

【4年博士課程】

(1) 先端医学薬学専攻

① 先端医学薬学専攻が求める入学者

先端医学薬学専攻は、医学・薬学並びに関連分野において創造的、先端的研究活動を行うに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識、全人的視野を有する医療従事者、生命科学研究者を育成することを目的としています。この目的の実現のため、十分な学力を基盤として、創成的医療と先端医学・薬学研究に積極的に取り組む学生の入学を求めています。

② 入学者選抜の基本方針

先端医学薬学専攻は、学力検査（外国語、専門科目（筆答試験または口述試験）、面接及び成績証明書等を総合的に評価して選抜します。

(2) 先進予防医学共同専攻

① 先進予防医学共同専攻が求める入学者

先進予防医学共同専攻は、従来の衛生学・公衆衛生学分野を基盤とし、新たな方法論として、オミクス情報からマクロ環境情報まで個人や環境の特性を網羅的に分析・評価し、教育研究分野や医療分野等で、0次予防から3次予防まで包括した個別化予防を実践できる人材の育成を目指しています。先進的な予防医学研究に熱意を持って取り組む意欲あふれる学生の入学を求めています。

② 入学者選抜の基本方針

先進予防医学共同専攻は、学力検査（外国語、専門科目（筆答試験または口述試験）、面接及び成績証明書等を総合的に評価して選抜します。

【後期3年博士課程】

(1) 先端創薬科学専攻

① 先端創薬科学専攻が求める入学者

先端創薬科学専攻は、薬学並びに関連する専攻分野において、国際性豊かな独創的研究を展開し、医薬品の開発や臨床応用を通じて、人類の健康や福祉の促進に貢献する先端的研究者を目指す人を求めています。

② 入学者選抜の基本方針

先端創薬科学専攻は、本専攻の教育理念・目標に合致した学生を選抜するために、学力検査（外国語、専門科目（筆答試験または口述試験）、面接及び成績証明書等に基づき、志望者の能力や資質を総合的に評価して選抜します。